

高崎高校120周年

創立120周年記念事業実行委員長
同窓会長 **串田 紀之**
伝統 継承して発展を

本日、創立120周年の記念式典を迎えるにあたり、今まで高崎高校の発展にご尽力いただいた関係各位に、同窓会を代表して心より御礼申し上げます。
1897(明治30)年に、市内赤坂町にある長松寺を仮校舎に、県尋常中学校群馬分校として産声を上げた本校は、激動する20世紀とともに歩み、120年の歴史を刻んでまいりました。
21世紀を迎えた110周年からの10年間に、高崎高校では、2012(平成24)年度に硬式野球部が31年ぶり2回目となる選抜高校野球大会への出場、16(同28)年度には、県高校総体で初の総合優勝を飾るとともに、3期目となるSSHの指定を受けるとともに、文武両道を堅持し、次代を担う志ある人材の育成に取り組んでいます。今後、大きく変化する社会にあっても「3F精神」という普遍の理念の下、今までの伝統を継承しつつ、高崎高校がますますの発展を遂げることを祈念しています。

県立高崎高等学校長 **加藤 聡**
「類あつく理想追はなん」

本校は、創立以来「高中」「高高」と呼ばれ、皆さまに受け入れられてきました。そして、本日創立120周年を迎えることとなりました。
改めて、同窓生、在校生、保護者および地域の方々といった関係者の皆さまに感謝申し上げます。
おかげさまで、多くの方々のご尽力により、現在の本校の教育環境は充実しており、60年前に作られた本校の校歌の一節にある「風吹きささぶ学び舎」という状況ではありません。
今後、時代がどのように変わろうとも、校歌の2番にある「類あつく理想追はなん」という校風を学校全体で保ち続けたいと考えております。
そして、現状に甘んじず、素晴らしい環境に安住することなく、絶えず検証を重ね、地道に教育活動を展開していきたいと考えております。
今後も、皆さまの本校の教育活動へのご理解とご支援をよろしくお願い申し上げます。

記念誌「翠樹」
高崎高校は創立120周年記念誌「翠樹」を制作し、記念式典などで関係者に配布する。B5判、111ページ。
同誌は同窓会などの協力を得て制作。写真や年表、動向に関する記事、スクラップ記事を紹介するなどして、読みやすさや分かりやすさに配慮した。
120年の歴史をその時代の教育制度を交えて紹介したのが特徴

歴史と変化 紡ぐ
で、日本が近代国家として国造りを進めていた明治期や太平洋戦争後の復興期など困難な時代に、同校が国や市を支援するリーダー育成にどのように取り組んできたか理解できる。



県高校総体で初の総合優勝で喜びを爆発させる生徒ら

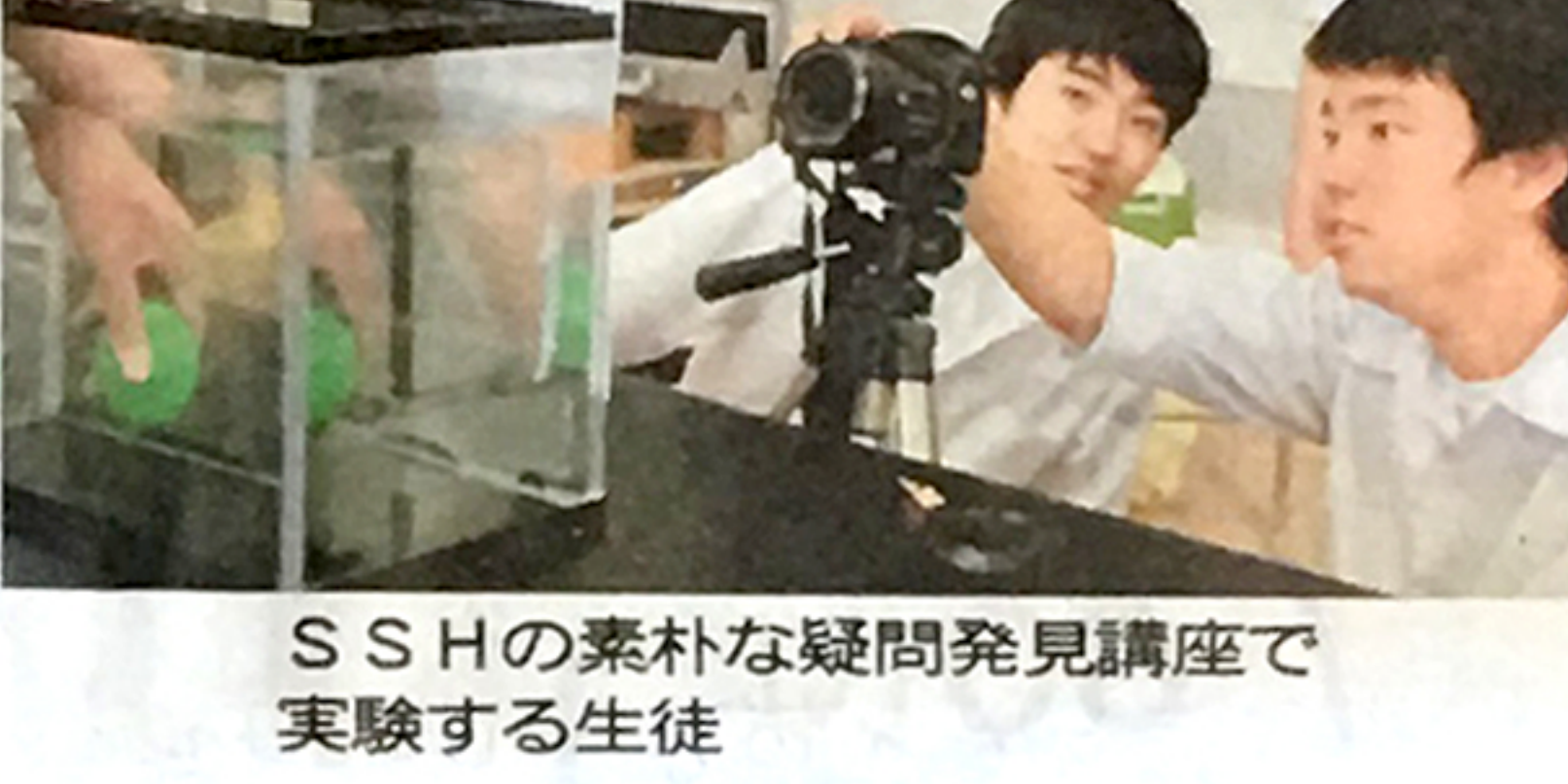
文武両道で快進撃
県高校総体で初の総合優勝
文武両道を伝統とする高崎高校は、部活動に力を入れている。昨年度の県高校総体では96・5点を獲得。強豪校を抑え、開校以来初の総合優勝に輝き、史上4校目の男子の優勝校となった。
山岳部と弓道団体が2位となったほか、バレーボールやスケート団体、相撲などの活躍が目立った。陸上では男子1000mの高橋優作さんと男子100m障害の猿谷亮さんが優勝するなどして9点を加え、メイン期間終了時には0・5点差だった。2位の前橋高校を突き放し、55・5点で7位だった前回から大幅に順位と得点を上げた。
昨年9月にはライバル校である前橋高校との定期戦第70回記念大会が高崎高校で行われた。部対抗ではともに36点の同点だったが、一般対抗では同校が駅伝やソフトボ

3F精神で志高く

高崎高校は次世代のリーダーを育成しようとする第一主義を掲げ、生徒の個性を大切にしながら教育と、能力や適性に合った進路指導をしている。文部科学省のスーパーサイエンス・ハイスクール(SSH)を1年生の全生徒を対象に実施し、課題解決のために必要な基礎的能力を養成。2年生では理系と文系に分かれ、理系は引き続きSSHクラスで先端科学分野

高崎高校は次世代のリーダーを育成しようとする第一主義を掲げ、生徒の個性を大切にしながら教育と、能力や適性に合った進路指導をしている。文部科学省のスーパーサイエンス・ハイスクール(SSH)を1年生の全生徒を対象に実施し、課題解決のために必要な基礎的能力を養成。2年生では理系と文系に分かれ、理系は引き続きSSHクラスで先端科学分野

ルなどで力を発揮して接戦を制した。
31年ぶりのセンバツ出場
硬式野球部は12年、31年ぶりに選抜高校野球大会に出場し、近江高校と対戦した。一回表で先制するも四回裏の4失点が響き、初戦突破できなかったが最後まで諦めない粘り強い戦いをみせた。前回出場した大会(81年)では故山際淳司さんのノンフィクション



SSHの素朴な疑問発見講座で実験する生徒

知を深めるSSH

ための礎を築こうと2002年に開始された。同校は制度開始時に全国の国公私立高校から選定された26校のうち1校で追加も含めて09年度まで指定を受けた。解除後の10年度からは同校の独自事業として引き続き取り組み、昨年3月に5年間の指定を6年ぶりに受けた。
同校は「知の活用、交流、深化」を掲げ、前回のSSHを経験したOBや大学、企業、研究所との連携を深めて最新の科学技術に触れるとともに、米国研修ではNASAの研究者と地元高校生と交流し、生徒の知的好奇心を高めている。1年生全員がSSH活動に参加するのは、同校の特長となっている。大学のセミナーをイメージした「問題意識に基づいて研究のテーマを立て、先行研究を調べた上で仮説を立て実験分析する。生徒は個人か3、5人のグループに分かれて担当教諭から直接指導を受けている。自身の研究成果を振り返るルーブリック評価で学習到達度を確かめ、研究成果は地域

で国際的に活躍できるように行発的な課題研究などに発展し、文系の生徒はヒューマンサイエンス(SSHクラスで法律や政治経済、商学など分野別に学んでいる。また、特別活動や総合的な学習の時間、論文作成などを有機的につなげることで、進路設定や思考力の向上を図っている。
NASAで研究者と交流
SSHは科学技術や理科教育を重点的に行う高校を指定する制度で、若者の科学離れを防ぎ、日本が科学技術創造立国として発展を続ける

宮城県石巻市で震災犠牲者に祈りをささげる生徒ら

被災地研修
11年の東日本大震災では、高崎でも地震で5強を記録し、同校は計画停電による休校や大学入試の中止や変更などの影響を受けた。同校は被災地の復興と課題を肌で感じてもらうべく、1年生の東北研修旅行を企画。1泊2日で東北大や被災地を訪れている。
実際に津波の被害を受けた中学校や建物が再建されず、一面に広がった空き地を見学することで、自然災害の恐ろしさを実感するとともに、被災地と日本の将来を深く考える機会としている。

「高崎高校新聞」6年連続知事賞
新聞部は昨年度の県高知事賞コンクールで最高賞の知事賞に6年連続で選ばれた。高崎高校新聞は、校内活動を中心に県内各地の地域活性化などの取り組みや課題を足を使って丹念に取材。前橋高校との定期戦でも同校新聞部と協力して号外を即日発行するなど、交流にも貢献している。

県立高崎高等学校 創立120周年をお祝い申し上げます (順不同)

阿久澤電機(株) 代表取締役 阿久澤 茂(69期) 常務取締役 阿久澤 弘(72期) 高崎市間屋町2-4-6 TEL.027-362-3457	井田歯科クリニック 院長 井田 泉(77期) 高崎市末広町72 TEL.027-324-1180	伊藤製パン(株) 代表取締役社長 柳井 泰道(61期) 埼玉県さいたま市岩槻区末田2398-1 TEL.048-798-9855	(株)井ノ上 代表取締役社長 井上 幸己(89期) 高崎市八島町265 TEL.027-322-1143	井上道路(株) 代表取締役社長 花井 好機(82期) 高崎市上佐野町407 TEL.027-324-6788	折田慶太税理士事務所 税理士 折田 慶太(77期) 折田 成康(108期) 高崎市東貝沢町4-23-6 TEL.027-362-3631	(株)甲斐防災 代表取締役 甲斐 俊輔(87期) 高崎市足門町725-16 TEL.027-373-3915
岸産婦人科医院 院長 岸 東彦(76期) 高崎市沖町567 TEL.027-343-6412	クシダ工業(株) 代表取締役会長 串田 紀之(67期) 代表取締役社長 串田 洋介(97期) 高崎市貝沢町甲965 TEL.027-362-1231	熊井戸工業(株) 代表取締役社長 熊井戸 浩一(78期) 高崎市江木町710-1 TEL.027-322-4187	グリーンパークカントリークラブ 専務取締役 支配人 貫井 保芳(92期) 藤岡市下日野1581 TEL.027-387-8211	群栄化学工業(株) 取締役会長 有田 喜一(60期) 取締役社長 有田喜一郎(88期) 高崎市宿大類町700 TEL.027-353-1818	(株)群協製作所 代表取締役社長 遠山 昇(79期) 専務取締役 遠山 雄彦(84期) 高崎市上大類町392-2 TEL.027-352-6765	群馬小型運送(株) 代表取締役社長 川手 和義(93期) 高崎市中大類町118-3 TEL.027-350-7020
(株)ゴールデンパートナーズ 代表取締役社長 大沢 貴頼(83期) 東京都港区六本木1-7-28 4F TEL.03-3568-7779	(株)小島鐵工所 取締役相談役 児玉 恒二(51期) 取締役会長 児玉 三郎(56期) 取締役 児玉 太郎彦(75期) 高崎市剣崎町155 TEL.027-343-1511	サンエス工業(株) 代表取締役社長 清水 威(85期) 専務取締役 清水 崇(87期) 高崎市町屋町710 TEL.027-340-1581	清水歯科医院 院長 清水 英寿(79期) 高崎市上小馬町1066 TEL.027-344-1177	清水英也税理士事務所 所長 税理士 清水 英也(72期) 高崎市並根町35-3 新英ビル201号 TEL.027-364-8268	上越鋼業(株) 代表取締役 波瀆 憲昭(81期) 高崎市上豊岡町560-10 TEL.027-343-1325	リフォーム工房(株)スカワ 代表取締役 須川 光一(79期) 高崎市倉賀野町1717 TEL.027-346-1849
(株)成電社 代表取締役会長 瀧澤 英一(75期) 高崎市間屋町2-4-3 TEL.027-362-5111	(医)博仁会 第一病院 院長 佐藤 和徳(57期) 高崎市下小島町1277 TEL.027-362-1811	高崎倉庫(株) 取締役会長 加部 登(52期) 高崎市下佐野町71 TEL.027-346-6161	たかさき法律事務所 弁護士 長井 友之(74期) 弁護士 田島慎太郎(96期) 弁護士 飯野 豪(104期) 高崎市請地町11-6 2階 TEL.027-325-9123	(株)竹中組 代表取締役社長 竹中 隆(79期) 高崎市八千代町2-1-6 TEL.027-322-2893	(有)立見労務管理事務所 代表取締役社長 立見 壽士(56期) 専務取締役 立見 友孝(63期) 高崎市下小島町46-4 TEL.027-363-1021	だるま眼科 院長 田邊 祐資(97期) 高崎市飯塚町1055-1 TEL.027-381-8915
曹洞宗 赤坂山 長松寺 住職 山端 昭道(56期) 副住職 山端 耕之(89期) 高崎市赤坂町30 TEL.027-326-4550	(株)適塾 代表取締役 櫻井 健一(87期) 高崎市下小島町67-11 TEL.027-382-4457	(株)研屋 専務取締役 清水 正郎(75期) 高崎市飯塚町805 TEL.027-361-5095	常葉法律事務所 弁護士 新井 均(79期) 東京都千代田区神田御田町1-146 神田丸ビル24階 TEL.03-3526-6060	(有)富田総合保険プランナーズ 代表取締役 富田 和弘(85期) 武山 雄海(102期) 高崎市岩押町25-18 TEL.027-322-2364	豊田園 代表取締役 豊泉 幸雄(67期) 高崎市田町85 TEL.027-322-3166	(税)永井会計 代表社員 永井 乙彦(69期) 高崎市飯塚町441-5 TEL.027-363-4851
原(株) 代表取締役会長 原 浩一郎(56期) 高崎市倉賀野町5323-21 TEL.027-329-7022	(株)広田住宅センター 会長 広田誠四郎(64期) 代表取締役 広田金次郎(95期) 高崎市田町38 TEL.027-325-0055	藤田エンジニアリング(株) 代表取締役社長 藤田 実(79期) 高崎市飯塚町1174-5 TEL.027-361-1111	(株)プリエッセ 取締役会長 竹内 功(57期) 高崎市本町89 TEL.027-323-3663	(医)真木会 真木病院 理事長 真木 武志(72期) 副院長 永尾 俊弘(70期) 高崎市筑穂町71-1 TEL.027-361-8411	御菓子司 微笑庵 代表取締役 宮澤 啓(88期) 高崎市剣崎町1038-4 TEL.027-343-3026	(医)山内医院 理事長 山内 康彦(74期) 理事 山内 修司(42期) 高崎市北双葉町7-5 TEL.027-322-6338